

FUJITEC

省エネ・省スペース型エスカレータ

Slimfit

スリムフィット

TYPE
Slimfit-S 【スタンダードタイプ】

TYPE
Slimfit-F 【フレームタイプ】

TYPE
Slimfit-P 【パネルタイプ】

業界最狭が可能にする未来。

トラス幅

1300mm

業界最狭

「3つのS」 省エネ・省スペース型 エスカレータ

スリムフィット
limfit

駅や商業施設などにおいて、より快適にスムーズに移動する手段として欠かせないエスカレータ。

スペースに制約のある駅舎でも設置が可能なエスカレータ、床面積の有効活用ができるエスカレータが、これまで待ち望まれていました。

フジテックは、業界最小のトラス幅となる

画期的なエスカレータ〈スリムフィット〉を開発!

狭い場所でも設置しやすい省スペースの実現、

LED光源の採用による大幅な省エネルギー化、

さらに、どなたにも安心してご利用いただけるよう、

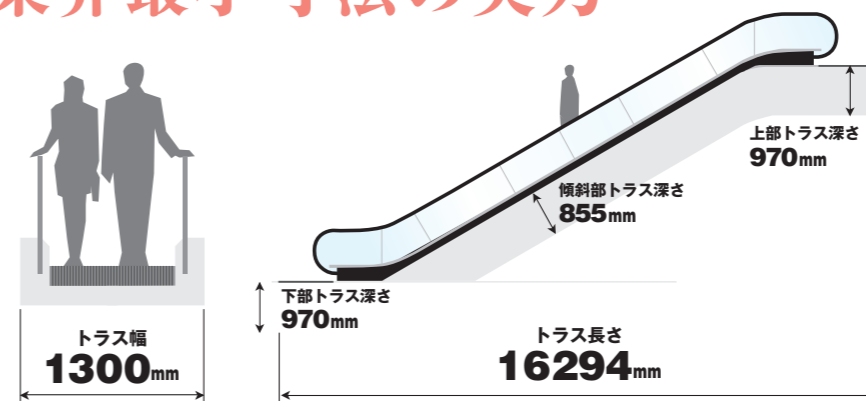
安全性も一段と向上させました。



SLIM

業界最小寸法

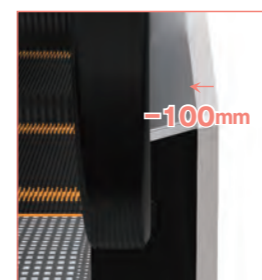
業界最小寸法の実力



トラス幅

トラス幅は従来機種と比べ、200mm削減。床面積を更に有効活用できます。

-200mm^{※1}



-100mm

トラス長さ

トラス長さは、115mm削減。狭い場所でも設置しやすくなります。

-115mm^{※1※2}

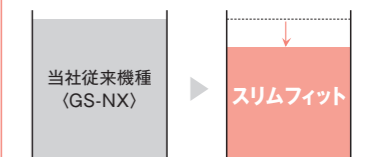
トラス深さ

トラス深さは80mm浅くなり、工事の負担を軽減。既存建物への設置も容易になります。

-80mm^{※1※2}

Point [省スペース]

〈スリムフィット〉の最大の特長である、業界最小のトラス幅と梁間寸法、さらにトラス深さを浅くし、トラス体積が小さくなりました。これにより、工事の負担を減らしつつ、狭い場所でも設置しやすくなることで、駅や商業施設などに最適です。



従来機種に比べてトラス部の体積が

20%削減

SAVING ENERGY

大幅な省エネを実現

LED光源を採用

〈スリムフィット〉に使用されているすべての照明に、LED光源を採用することで、蛍光灯式に比べ、省エネルギーと長寿命化を実現します。

Point [省エネルギー]

50%削減

LED光源の採用で照明の電力量が

反射型ビームセンサー式省エネ運転装置^{※3}

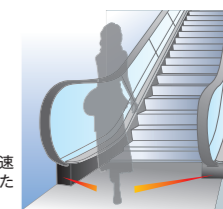
エスカレータの乗降部にビームセンサーを設置。待機運転中にセンサーが遮光され利用者を検知すると、定格速度まで緩やかに加速し、定格速度で運転します。また、乗客がいな場合は、消費電力が少ない待機速度で運転します。

Point [省エネルギー]

30%削減

省エネ運転を使用すると駆動部の電力量が

※待機速度からの加速回数を15回/hとした場合



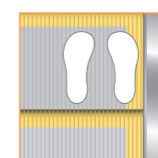
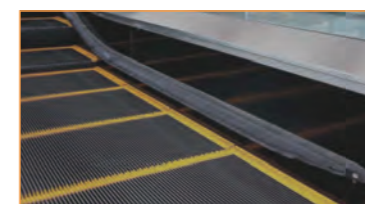
SAFETY

安全性の更なる向上

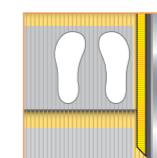
ドレスガード^{※3}

スカートガードにブラシや樹脂シェーブを設置することにより、靴やサンダル・衣服の裾の巻き込みを防止するのに役立ちます。商業施設や交通機関などに、特に有効にご利用いただけます。

※樹脂シェーブタイプのドレスガードは、ハンドレールの色と合わせることが可能です。(有償付加仕様)



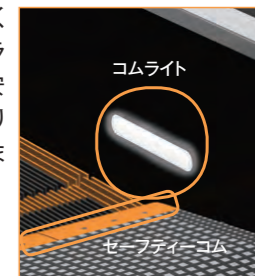
ドレスガードなし



ドレスガードあり

コムライト^{※3}

足元を優しく照らすコムライトにより、安全に乗り降りしやすくなります。



※1 当社従来機種 (GS-NX) シリーズと比べた場合 ※2 階高7000mm以下の場合 ※3 有償付加仕様

省エネ・省スペース型エスカレーター

Slimfit

スリムフィット

用途に合わせ、 3タイプをご用意しました。

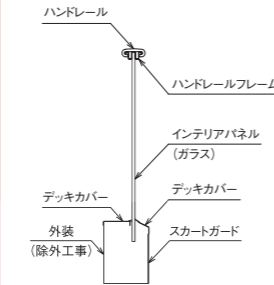
フジテックの省エネ・省スペース型エスカレーター〈スリムフィット〉は、幅広い用途にご活用いただけるよう、3タイプをご用意しています。勾配30度に加え、設置スペースが一段と少なく済む35度タイプもラインアップ。最適な機種をお選びください。

TYPE Slimfit-S

【スタンダードタイプ】

インテリアパネルに透明強化ガラスを採用。洗練された機能美を追求したデザインで、幅広い用途の建物にマッチします。

※ガラス継目が鉛直方向のタイプもご用意しています。(有償付加仕様)

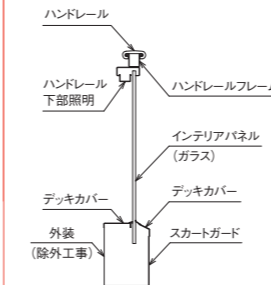


TYPE Slimfit-F

【フレームタイプ】

インテリアパネルに透明強化ガラス、ハンドレール下部にLED照明をあしらひ、エレガントな雰囲気を醸し出します。

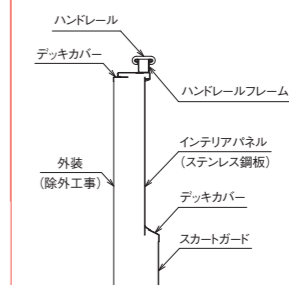
※ガラス継目が鉛直方向のタイプもご用意しています。(有償付加仕様)
※フレームタイプ照明なしもあります。



TYPE Slimfit-P

【パネルタイプ】

インテリアパネルにステンレスヘアライン仕上げを採用。実用性を重視した堅牢な設計で、交通機関に最適です。



SPECIFICATIONS 仕様

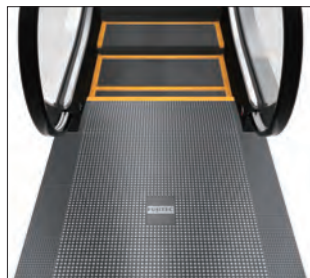
標準装備仕様

STANDARD SPECIFICATIONS

A-01

ランディングプレート

ランディングプレートには、ステンレスを使用。耐久性、耐食性にも優れています。



A-02

特殊樹脂をコーティング

スカートガードには、滑りの良い特殊樹脂をコーティングしていますので、靴などが挟まれにくく、安全性に配慮しています。

A-03

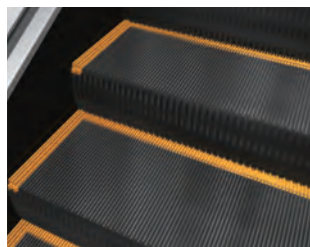
サイレント構造

ステップチェーンと一体化したゴム製ローラが、駆動用歯車とかみ合う構造となっていますので、乗り心地が格段に向上するとともに、静粛性にも優れています。

A-04

デマケーションライン

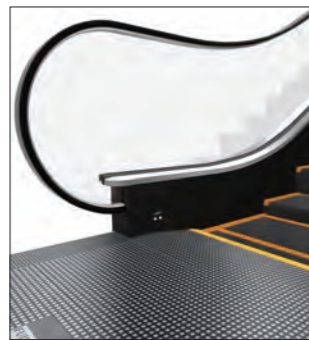
靴などをスカートガードに近付けないよう、ステップ踏面両サイドのデマケーションライン(樹脂製黄色部)を一段高くし、安全性を更に高めています。



A-05

ステンレス製欄干

ハンドレールフレームおよびデッキカバーには、耐久性に優れたステンレスを採用し、高級感を漂わせています。



A-06

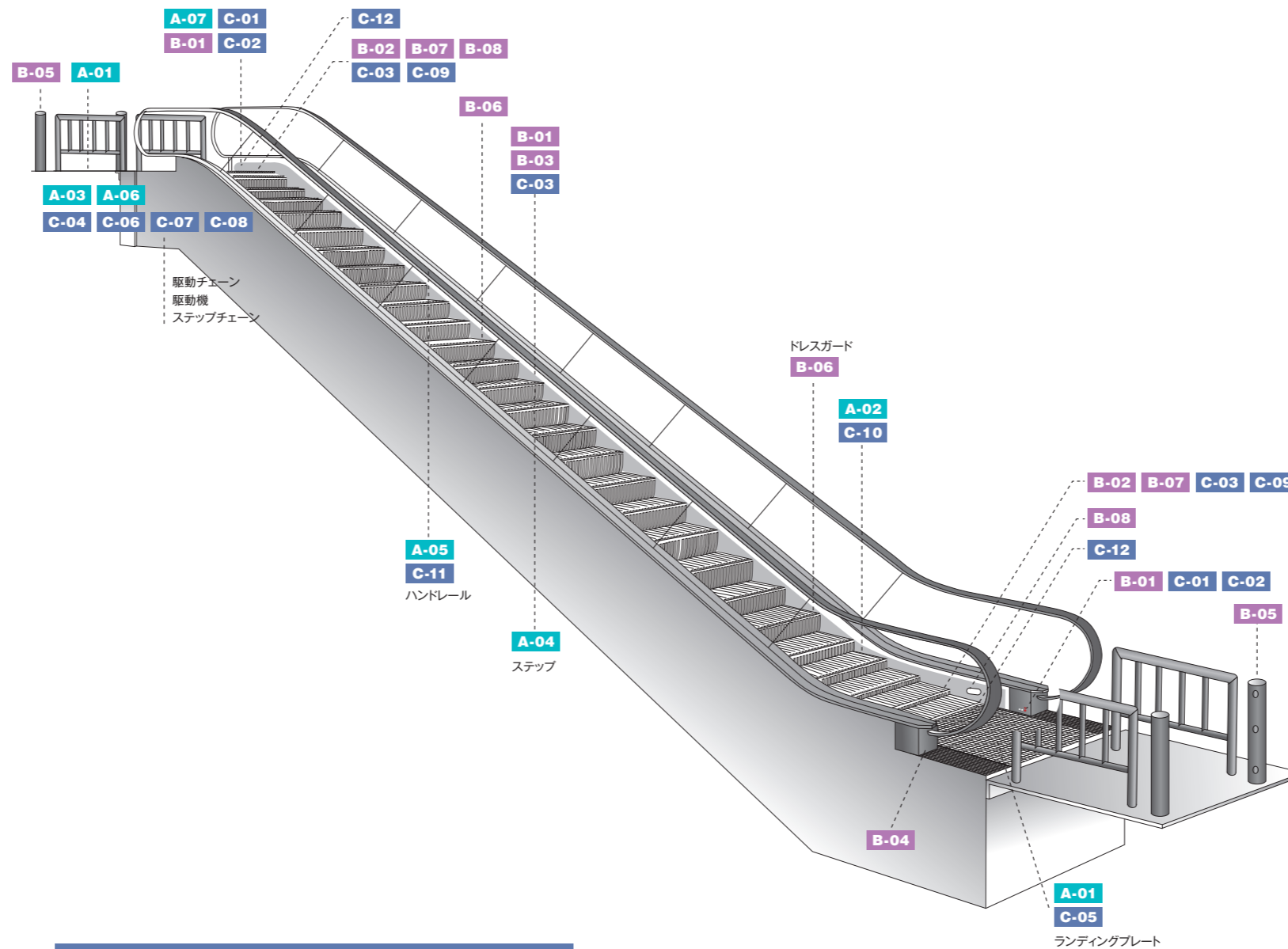
自動給油システム

すべてのチェーンに自動的に給油しますので、エスカレータはいつもスムーズで快適です。

A-07

故障表示灯

万一、故障が発生すれば、どの安全装置が作動したかを数字とアルファベットで表示。これにより、迅速で的確な復旧作業が可能になります。



各種安全装置

SAFETY DEVICES

- C-01** (上下部に設置)
インレットガード安全装置
- C-02** (上下部に設置)
非常停止ボタン
- C-03** (上下・中間部に設置)
スカートガード安全装置

- C-04**
駆動チェーン安全装置
- C-05**
ステップチェーン安全装置
- C-06**
電気回路安全装置(制御盤内)

- C-07**
電磁ブレーキ
- C-08** (逆転検出装置兼用)
調速機(ガバナ)
- C-09** (上下部に設置)
ステップ異常走行検出装置

- C-10**
スカートガード
- C-11**
ハンドレール速度異常検出装置
- C-12** (上下部に設置)
コムセーフティスイッチ

有償付加仕様

OPTIONAL SPECIFICATIONS

B-01

ボニック (オートアナウンスシステム)

音声で、乗客への案内、注意メッセージを自動的に放送します。

B-02

福祉仕様 (水平部3枚ステップ)

乗降口での水平ステップを3枚(基本仕様1.5枚)に増やすことにより、一層安全に乗り降りができます。

B-03

乗り過ぎ防止センサー

混雑状況を検知し、混雑時に注意メッセージを放送します。

B-04

反射型ビームセンサー式 省エネ運転装置

乗客がない場合は低速で待機運転することで、省エネルギーを図ります。センサー(※)が乗客を検知すると通常速度へ緩やかに加速します。

※乗客の衣服、持ち物の色により検出距離が変わります。また、太陽光がセンサーに直接当たる環境、エスカレータの周辺に反射率の高い設置物がある場合には、センサーが誤作動する場合があります。



ビームセンサーにより乗客を検知

B-05 自動運転

乗降口に設けたセンサーで、乗客を検知。自動的に起動・停止を行うことで、無駄な運転をなくし、省エネルギーを図ります。

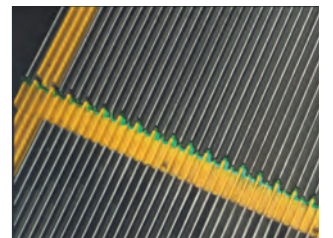


B-06 ドレスガード

スカートガードに巻込防止ブラシや樹脂シェーブを設置することにより、靴や衣服の巻き込みを防止するのに役立ちます。ショッピングセンターやデパート、また利用者の多い駅や空港のエスカレータなどに、特に有効です。

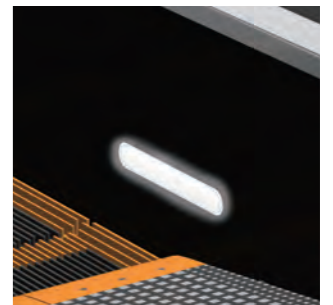
B-07 デマケーションランプ

乗降口のステップ下部に照明を取り付け、緑色の光を出します。ステップの間の境目がはっきり分り、乗り降りしやすくなります。



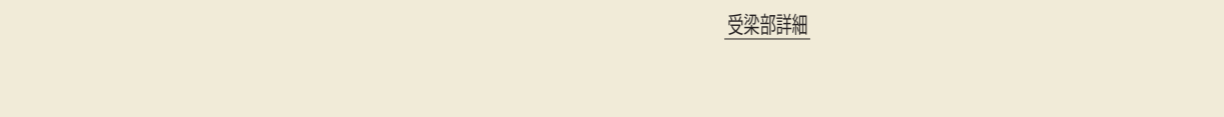
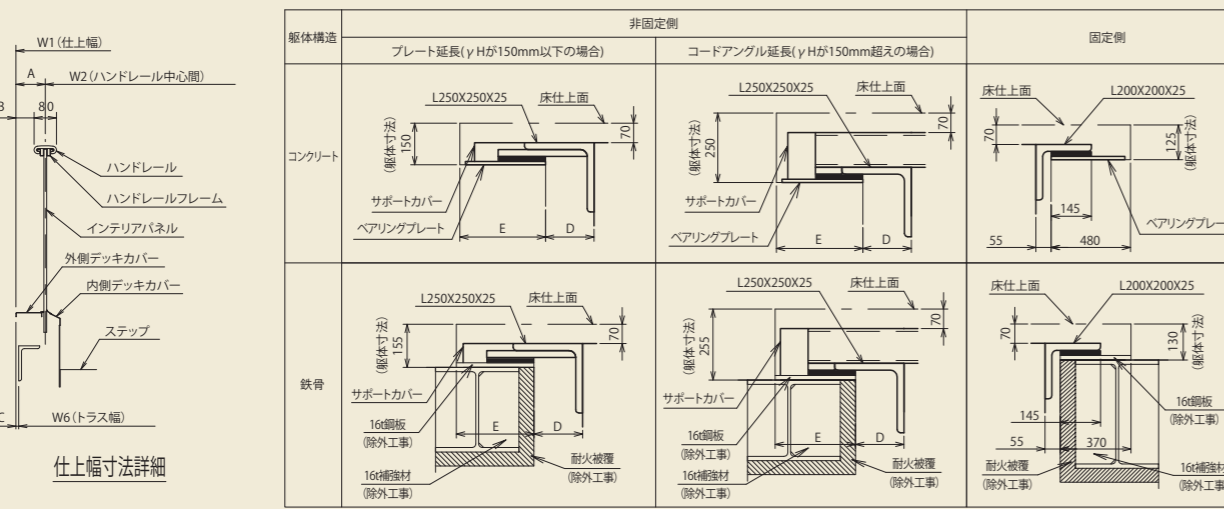
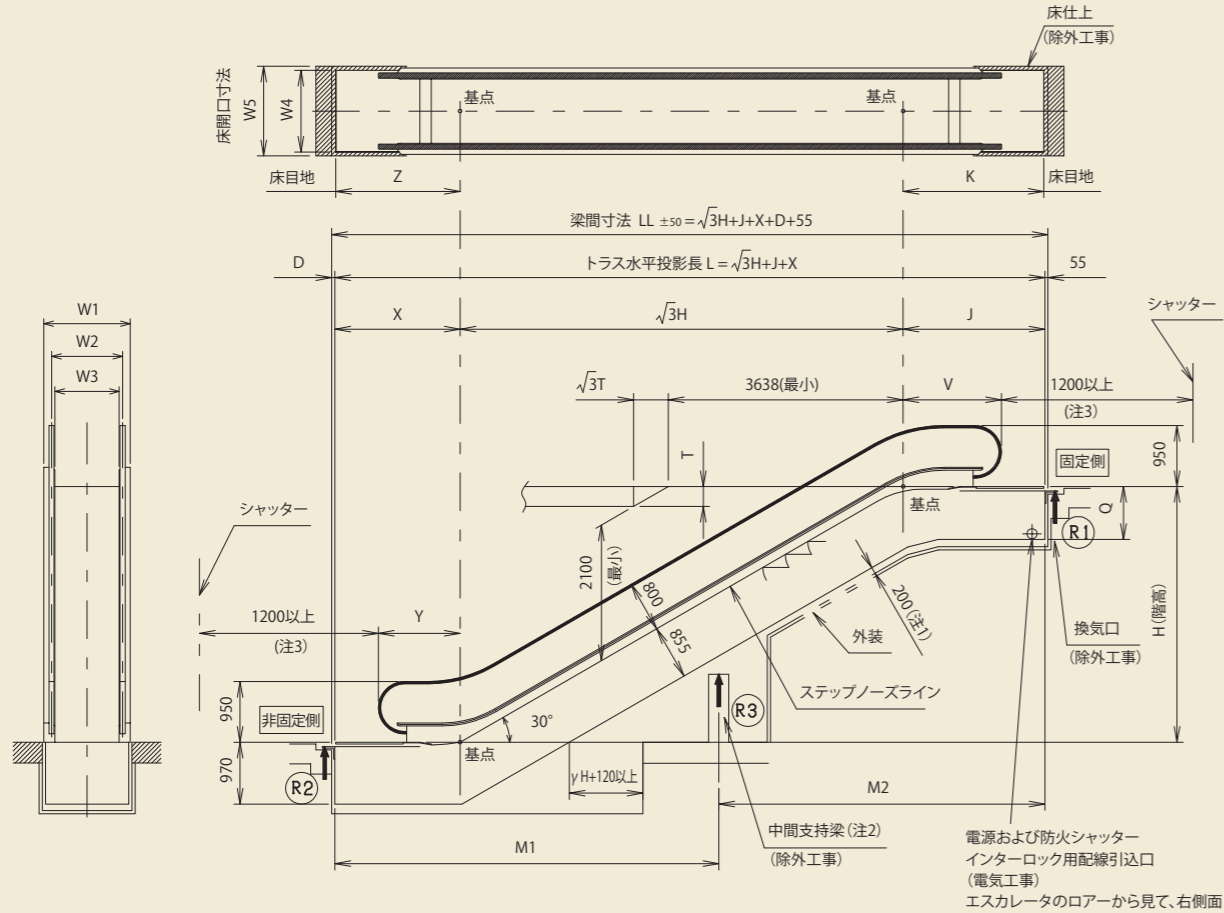
B-08 コムライト

乗降口のスカートガード部に照明を取り付け、足元を優しく照らすことで、乗り降りしやすくなります。



据付図・寸法表

30° Slimfit [S, F, Pタイプ]



寸法表

設置条件	適用	W1	A	B	C	
エスカレータ設置・・・単列、または並列 側面外装・・・・・・・・なし 隣接する建築壁や柱・・・なし	S600形 S,F,P	920	105	65	10	
	S800形 S,F,P	1120				
	S1000形 S,F,P	1320				
エスカレータ設置・・・単列、または並列 側面外装・・・・・・・・あり 隣接する建築壁や柱・・・なし	S600形 S,F,P	940	115	75	20	
	S800形 S,F,P	1140				
	S1000形 S,F,P	1340				
隣接する建築壁や柱・・・あり	S600形	S,P	950	120	80	25
		F	990	140	100	45
	S800形	S,P	1150	120	80	25
		F	1190	140	100	45
	S1000形	S,P	1350	120	80	25
		F	1390	140	100	45

隣接する建築壁や柱とは、ハンドレール中心からの距離(A)が120mm以内にあるものを示します。

形式	W2	W3	W4	W5	W6
S600形	710	606	878	1000	900
S800形	910	806	1078	1200	1100
S1000形	1110	1006	1278	1400	1300

形式	H (階高)	水平 ステップ	J	V	K	X	Y	Z	Q
S600形	H ≤ 7000	1.5枚(標準)	2715	1535	2701	1955	1275	1941	(注4) 970
		3枚	3315	2135	3301	2555	1875	2541	
1.5枚(標準)		2215	1535	2201	1955	1275	1941		
3枚		2815	2135	2801	2555	1875	2541		
S800形	H ≤ 7000	1.5枚(標準)	2215	1535	2201	1955	1275	1941	(注4) 970
		3枚	2815	2135	2801	2555	1875	2541	
1.5枚(標準)		2215	1535	2201	1955	1275	1941		
3枚		2815	2135	2801	2555	1875	2541		
S1000形	H ≤ 7000	1.5枚(標準)	2215	1535	2201	1955	1275	1941	(注4) 970
		3枚	2815	2135	2801	2555	1875	2541	
1.5枚(標準)		2215	1535	2201	1955	1275	1941		
3枚		2815	2135	2801	2555	1875	2541		

反力表

■ 2点支持の場合

H, M1の単位はメートル

H (階高)	水平 ステップ	形式	R1 (アッパー支点反力) (kN)	R2 (ローア支点反力) (kN)
7.0m以下	1.5枚	S600形	$9.5 H^2 + 80.6 H + 126.4$ $1.732H + 4.67$	$9.5 H^2 + 65.1 H + 127.3$ $1.732H + 4.67$
		S800形	$10.6 H^2 + 80.7 H + 116.6$ $1.732H + 4.17$	$10.6 H^2 + 65.1 H + 112.1$ $1.732H + 4.17$
		S1000形	$11.6 H^2 + 86.9 H + 125.2$ $1.732H + 4.17$	$11.6 H^2 + 70.7 H + 120.4$ $1.732H + 4.17$
	3枚	S600形	$9.5 H^2 + 94.5 H + 187.6$ $1.732H + 5.87$	$9.5 H^2 + 79.2 H + 181.3$ $1.732H + 5.87$
		S800形	$10.6 H^2 + 96.1 H + 178.8$ $1.732H + 5.37$	$10.6 H^2 + 80.8 H + 166.7$ $1.732H + 5.37$
		S1000形	$11.6 H^2 + 103.8 H + 192.6$ $1.732H + 5.37$	$11.6 H^2 + 88.0 H + 180.2$ $1.732H + 5.37$

■ 3点支持の場合

H, M1の単位はメートル

H (階高)	水平 ステップ	形式	R1 (アッパー支点反力) (kN)	R3 (中間支持支点反力) (kN)	R2 (ローア支点反力) (kN)
7.0m以下	1.5枚	S600形	$9.5 H^2 + 80.6 H - 11 HM1 + 3.2 M1^2 - 46.5 M1 + 121.8$ $1.732H - M1 + 4.67$	$9.5 H^2 + 60.1 H - 11 HM1 + 3.2 M1^2 - 34.5 M1 + 95.5$ $1.732H - M1 + 4.67$ $+ 3.2 M1^2 + 4.8 M1$	$3.2 M1^2 + 7.9 M1 - 4.8 M1$
		S800形	$10.6 H^2 + 80.7 H - 12.2 HM1 + 3.6 M1^2 - 46.7 M1 + 111.6$ $1.732H - M1 + 4.17$	$10.6 H^2 + 59.6 H - 12.2 HM1 + 3.6 M1^2 - 34.7 M1 + 83.4$ $1.732H - M1 + 4.17$ $+ 3.6 M1^2 + 5.3 M1$	$3.6 M1^2 + 8.3 M1 - 5.3 M1$
		S1000形	$11.6 H^2 + 86.9 H - 13.4 HM1 + 3.9 M1^2 - 50.2 M1 + 119.1$ $1.732H - M1 + 4.17$	$11.6 H^2 + 64.6 H - 13.4 HM1 + 3.9 M1^2 - 37.6 M1 + 90.4$ $1.732H - M1 + 4.17$ $+ 3.9 M1^2 + 6 M1$	$3.9 M1^2 + 8.6 M1 - 6 M1$
	3枚	S600形	$9.5 H^2 + 94.5 H - 11 HM1 + 3.2 M1^2 - 54.5 M1 + 181.2$ $1.732H - M1 + 5.87$	$9.5 H^2 + 73.3 H - 11 HM1 + 3.2 M1^2 - 42.0 M1 + 138.9$ $1.732H - M1 + 5.87$ $+ 3.2 M1^2 + 6.8 M1$	$3.2 M1^2 + 8.4 M1 - 6.8 M1$
		S800形	$10.6 H^2 + 96.1 H - 12.2 HM1 + 3.6 M1^2 - 55.6 M1 + 171.8$ $1.732H - M1 + 5.37$	$10.6 H^2 + 74.3 H - 12.2 HM1 + 3.6 M1^2 - 43.2 M1 + 127.6$ $1.732H - M1 + 5.37$ $+ 3.6 M1^2 + 7.4 M1$	$3.6 M1^2 + 8.9 M1 - 7.4 M1$
		S1000形	$11.6 H^2 + 103.8 H - 13.4 HM1 + 3.9 M1^2 - 60.1 M1 + 184.0$ $1.732H - M1 + 5.37$	$11.6 H^2 + 80.7 H - 13.4 HM1 + 3.9 M1^2 - 46.9 M1 + 138.6$ $1.732H - M1 + 5.37$ $+ 3.9 M1^2 + 8.4 M1$	$3.9 M1^2 + 9.3 M1 - 8.4 M1$

受梁部寸法表

yH [mm]	プレート延長 (yHが150mm以下の場合)			コードアングル延長 (yHが150mm超えの場合)		
	D	E	F	D	E	F
80以下	135	175	205	255	305	355
80超え120以下	135	175	205	255	305	355
120超え150以下	135	175	205	255	305	355
150超え200以下	420	500	560	660	760	860
200超え250以下	420	500	560	660	760	860
250超え300以下	420	500	560	660	760	860

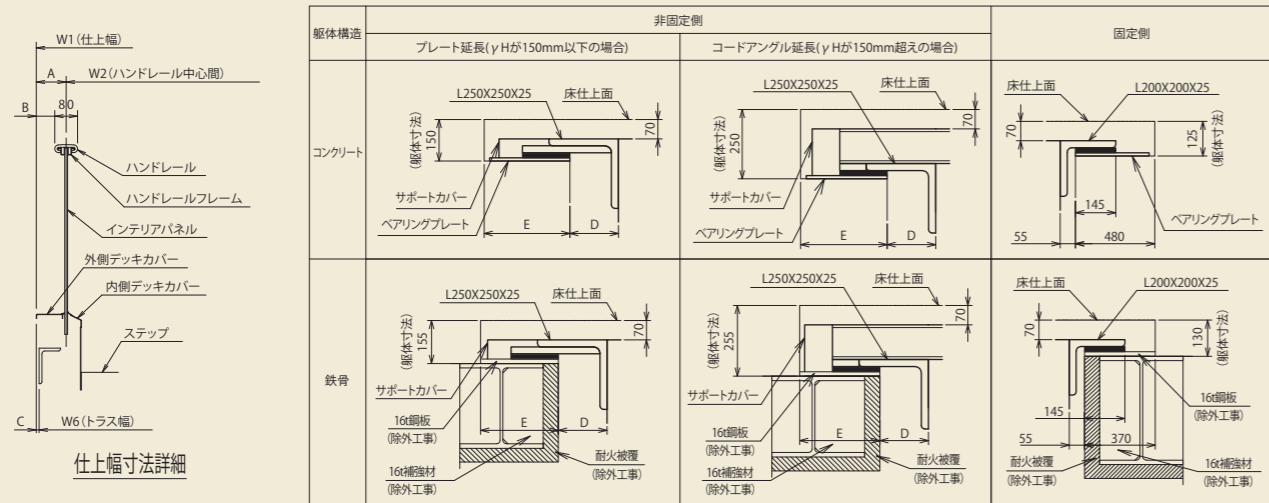
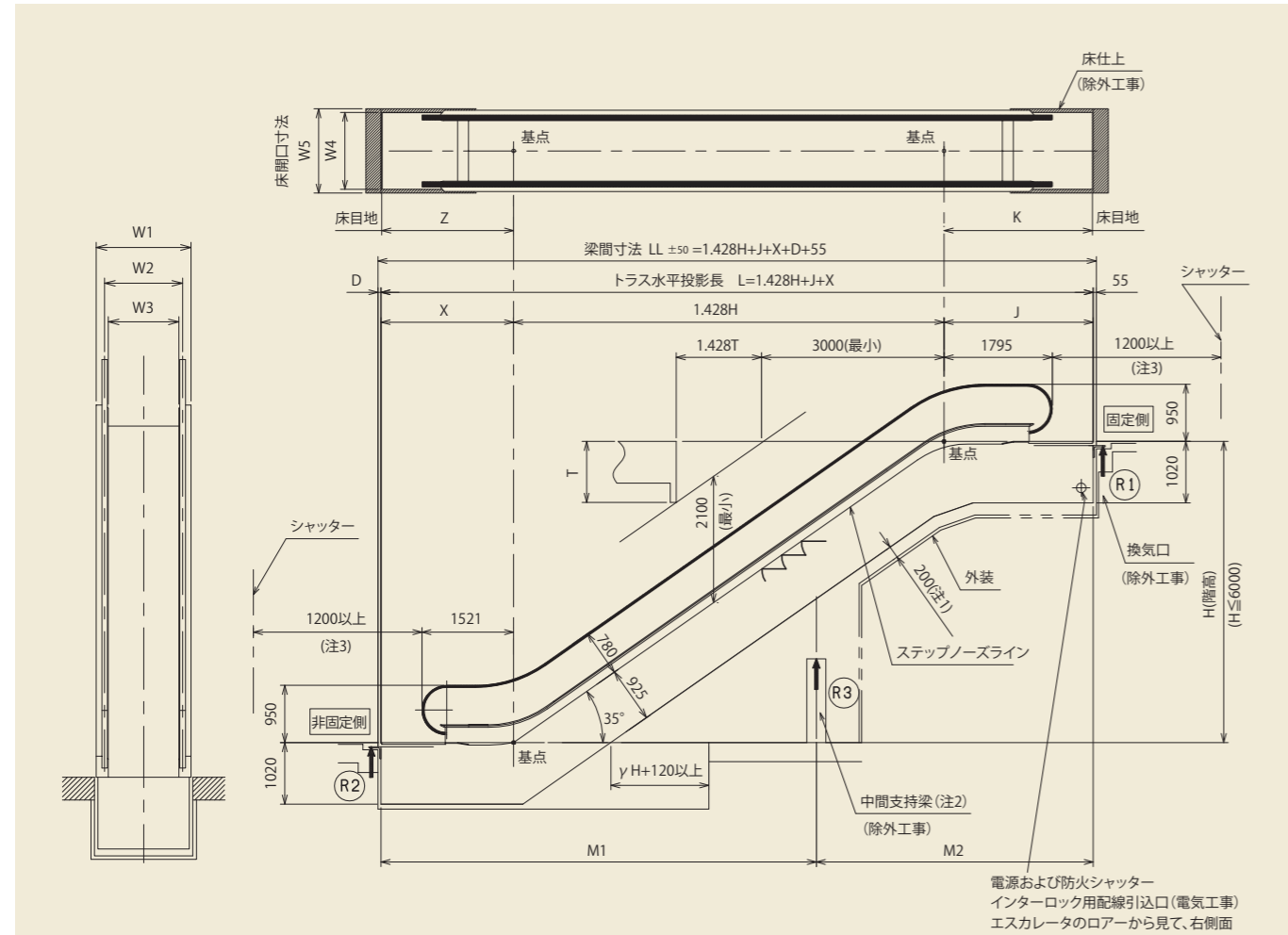
y: エスカレータの設計用層間変形角

- ※外装に落下防止フェンス等が付く場合は、ご相談ください。
- ※中間支持要の場合は、ご相談ください。
- ※屋外仕様でインバータ付の場合は建屋にてインバータ設置用のスペースを要します。
- ※屋外に設置する場合は、別途ご相談ください。
- ※速度が30m/minを超える場合、2速度運転や反射型光束センサー式省エネ運転装置仕様となる場合はL寸法が大きくなる場合がありますので、ご相談ください。

(注1) エスカレーター外装と外装面の間に底部照明がない場合、200→100となります。
 (注2) L寸法が13900を超える場合は、中間支持梁が必要となります。中間支持梁がある場合、支持梁間寸法(M1、M2)は11000以下となります。
 (注3) ハンドレール折り返し部の先端から2m以内に對面するシャッターがある場合は、エスカレータの運転をシャッターに連動して停止する構造にする必要があります。
 (注4) マシンが11kW以上の場合は1000となります。

据付図・寸法表

35° Slimfit [S, F, Pタイプ]



受梁部詳細

寸法表

設置条件	適用	W1	A	B	C	
エスカレータ設置・・・単列、または並列 側面外装・・・・・・・・なし 隣接する建築壁や柱・・・なし	S600形 S,F,P	920	105	65	10	
	S800形 S,F,P	1120				
	S1000形 S,F,P	1320				
エスカレータ設置・・・単列、または並列 側面外装・・・・・・・・あり 隣接する建築壁や柱・・・なし	S600形 S,F,P	940	115	75	20	
	S800形 S,F,P	1140				
	S1000形 S,F,P	1340				
隣接する建築壁や柱・・・あり	S600形	S,P	950	120	80	25
		F	990	140	100	45
	S800形	S,P	1150	120	80	25
		F	1190	140	100	45
	S1000形	S,P	1350	120	80	25
		F	1390	140	100	45

隣接する建築壁や柱とは、ハンドレール中心からの距離(A)が120mm以内にあるものを示します。

形式	W2	W3	W4	W5	W6	J	K	X	Z
S600形	710	606	878	1000	900	2975	2961	2201	2187
S800形	910	806	1078	1200	1100	2475	2461		
S1000形	1110	1006	1278	1400	1300				

反力表

■2点支持の場合

H,M1の単位はメートル

H (階高)	水平ステップ	形式	R1 (アッパー支点反力) (kN)	R2 (ロアー支点反力) (kN)
6.0m以下	2枚 (標準)	S600形	6.5 H ² + 70.3 H + 148.6	6.5 H ² + 57.5 H + 143.1
			1.428H + 5.176	1.428H + 5.176
		S800形	7.2 H ² + 71.1 H + 139.1	7.2 H ² + 58.1 H + 128.4
			1.428H + 4.676	1.428H + 4.676
		S1000形	8 H ² + 76.6 H + 149.3	8 H ² + 63.3 H + 138.1
			1.428H + 4.676	1.428H + 4.676

■3点支持の場合

H,M1の単位はメートル

H (階高)	水平ステップ	形式	R1 (アッパー支点反力) (kN)	R3 (中間支持支点反力) (kN)	R2 (ロアー支点反力) (kN)
6.0m以下	2枚 (標準)	S600形	6.5 H ² + 70.3 H - 9.1 HM1 + 3.2 M1 ² - 49.3 M1 + 144.5	6.5 H ² + 54.4 H - 9.1 HM1 + 3.2 M1 ² - 38.2 M1 + 110.3	3.2 M1 ² + 3.9 M1
			1.428H - M1 + 5.176	1.428H - M1 + 5.176	M1
		S800形	7.2 H ² + 71.1 H - 10.1 HM1 + 3.6 M1 ² - 49.8 M1 + 134.8	7.2 H ² + 54.5 H - 10.1 HM1 + 3.6 M1 ² - 38.2 M1 + 98.3	3.6 M1 ² + 4.8 M1
			1.428H - M1 + 4.676	1.428H - M1 + 4.676	M1
		S1000形	8 H ² + 76.6 H - 11.1 HM1 + 3.9 M1 ² - 53.7 M1 + 144.2	8 H ² + 59.2 H - 11.1 HM1 + 3.9 M1 ² - 41.5 M1 + 106.8	3.9 M1 ² + 5.1 M1
			1.428H - M1 + 4.676	1.428H - M1 + 4.676	M1

受梁部寸法表

yH[mm]	プレート延長(yHが150mm以下の場合)			コードアングル延長(yHが150mm超えの場合)		
	80以下	80超え120以下	120超え150以下	150超え200以下	200超え250以下	250超え300以下
D	135	175	205	255	305	355
E	コンクリート	420	500	560	660	860
	鉄骨	320	400	460	560	760

y: エスカレータの設計用層間変形角

※外装に落下防止フェンス等が付く場合は、ご相談ください。
 ※中間支持梁の場合は、ご相談ください。
 ※屋外仕様でインバータ付の場合は建屋にてインバータ設置用のスペースを要します。
 ※屋外に設置する場合は、別途ご相談ください。
 ※速度が30m/minを超える場合、2速度運転や反射型ビームセンサー式省エネ運転装置仕様となる場合はL寸法が大きくなる場合がありますので、ご相談ください。

(注1) エスカレータ外装と外装面の間に底部照明がない場合、200→100となります。
 (注2) L寸法が1380を超える場合は、中間支持梁が必要となります。中間支持梁がある場合、支持梁間寸法M1、M2は1100以下となります。
 (注3) ハンドレール折り返し部の先端から2m以内に対面するシャッターがある場合は、エスカレータの運転をシャッターに連動して停止する構造にする必要があります。

仕様一覧

●：標準装備仕様 ■：有償付加仕様

部 位	名 称	仕 様	標準/有償
欄 干	ハンドレール	ウレタンゴム (標準色8色)	●
		ウレタンゴム (標準色以外)	■
	ハンドレール下部照明 ※TYPE-F	白色	●
		電球色・レッド・グリーン・ブルー	■
	ハンドレールフレーム デッキカバー	ステンレスヘアライン仕上	●
		カラーステンレスヘアライン仕上	■
	インテリアパネル	無色透明平面強化ガラス (飛散防止フィルム付き) ※TYPE-S、TYPE-F	●
		ステンレスパネル ※TYPE-P	●
	スカートガード	鋼板特殊樹脂コーティング仕上 (黒色)	●
		鋼板特殊樹脂コーティング仕上 (グレー)	■
ステップ	トレッド/ライザー	アルミ合金ダイキャスト (黒色)	●
		アルミ合金ダイキャスト (グレー)	■
	デマケーションライン	合成樹脂 (黄色)	●
フロアプレート	コム	合成樹脂 (黄色)	●
	ランディングプレート	ステンレス製 (溝部グレー)	●

基本仕様

項 目	形 式	S600形	S800形	S1000形
階段公称幅 (mm)		600	800	1000
勾 配 (度)		30/35		
適用階高 (m)		30° TYPE-S、F、P 1.7~7.0		
		35° TYPE-S、F、P 1.95~6.0		
速 度 (m/min)		30		
公称輸送能力 (人/h)		4500	6750	9000
電 源		220/200V・60/50Hz		

※屋外への設置、重負荷仕様の場合は、当社までご相談ください。

ハンドレール カラーバリエーション

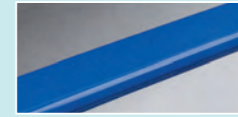
美しい光沢と質感を備えたウレタン製
ハンドレールが、8種類の中から選べます。
※印刷の関係上、実際の色と多少異なる場合がありますので、
あらかじめご了承ください。



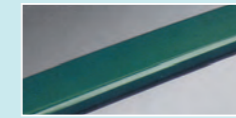
HRN-110 レッド



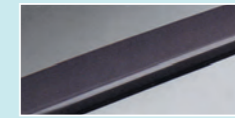
HRN-120 オレンジ



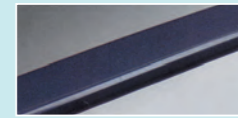
HRN-130 ブルー



HRN-140 グリーン



HRN-150 グレー



HRN-160 チョコール



HRN-170 ブラック



HRN-180 ベージュ

ハンドレール下部照明カラー

※白色以外は屋内仕様のみ
※画像はイメージです。実際の色と異なる場合があります。

白色



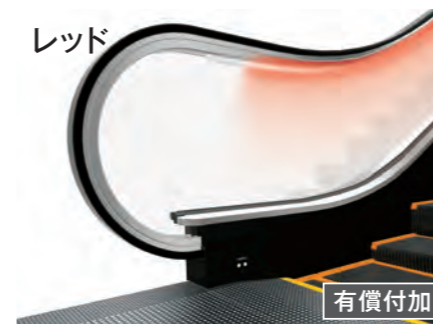
標準

電球色



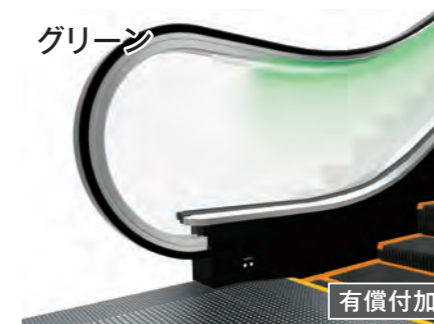
有償付加

レッド



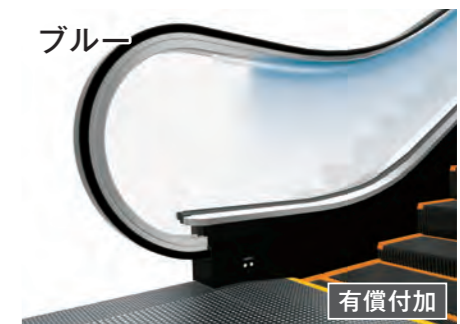
有償付加

グリーン



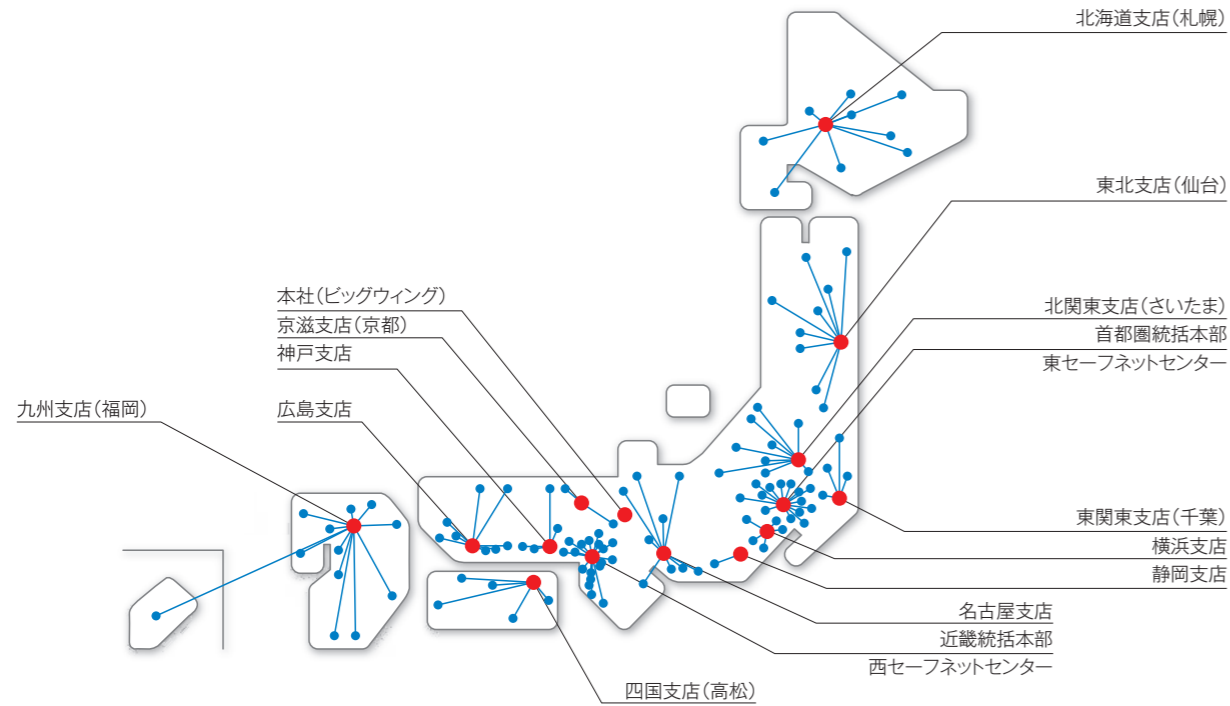
有償付加

ブルー



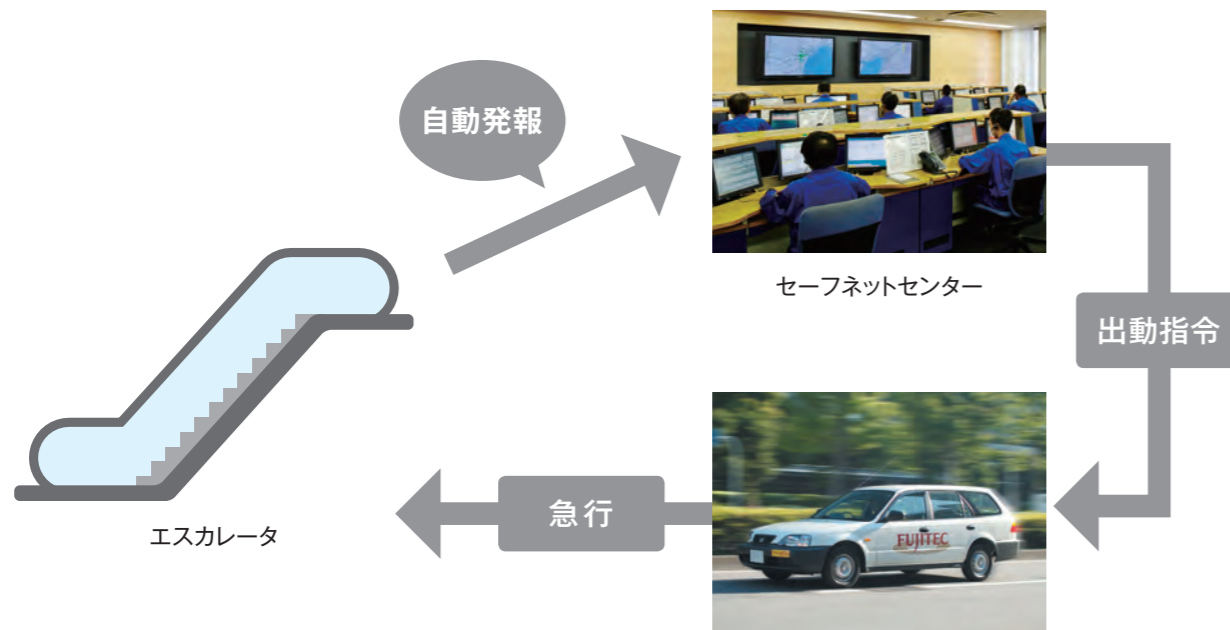
有償付加

フジテックのメンテナンスは充実のネットワークで
納入後の安全・安心をサポートします。



遠隔監視システム付 フジテックNEWゴールドメンテナンス契約

エスカレータの運行データを蓄積し、適切なメンテナンスに役立てます。
また、万一のときは24時間365日稼働する「セーフネットセンター」へ自動発報します。



工事範囲外の建築・設備工事

次の項目については、エスカレータ工事に含まれておりません。別途建築・設備工事として施工くださるようお願いいたします。

- | | |
|-------------|---|
| 建築工事関係 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 据付用穴あけ工事および支持梁、エスカレータの吊り下げ荷重以上の強度を持った吊り下げ用天井フック、あるいはスリーブ穴の設置工事。 2. エスカレータ最下階、トラス部のビット防水工事。 3. エスカレータ据付後の周囲建築補修仕上工事。 4. エスカレータ周辺の手すり、三角部ガード板および吹き抜け部の落下防止設備。 5. エスカレータの外装仕上工事。(ご要望があれば別途お見積もりいたします) 6. 防火シャッターおよびスプリンクラー等の設備工事。 7. トラス搬入に必要な搬入口の施工、通路の確保および搬入後の復旧工事。 8. 現場詰め所および材料置場の確保。 |
| 設備工事関係 | <ol style="list-style-type: none"> 1. エスカレータ機械室制御盤(動力電源、照明電源/点検用電源および接地線、監視用配線等)への引込工事。 2. エスカレータと防火シャッターとの連動接点の供給および接点とエスカレータ制御盤までの配管・配線工事。 3. 底部照明用スイッチの設備工事。 4. 据付調整用電力。 5. 非常灯設備工事。 6. 屋外型の分油装置。 |
| その他
注意事項 | <ol style="list-style-type: none"> 1. エスカレータと交差する天井(隣設エスカレータの側下部を含む)部分に、人や物などが挟み込まれないよう、三角部ガード板(ウエッジガード)を取り付けてください。 2. エスカレータと建物床とのすき間がある場合は、仕切板、登り防止仕切板または転落防止柵を取り付けてください。 3. エスカレータ相互間、またはエスカレータと建物床開口部に200mm以上のすき間がある場合は、落下防止網などを取り付けてください。また、エスカレータ設置場所が吹き抜けになっている場合は、安全のため、落下物防止板の設置をご検討ください。 4. エスカレータの周辺部には、児童などが遊ばないようにするため、必要に応じて、注意板、案内板、あるいは放送設備などを設置してください。 |

EXHIBITION

エスカレータの開発・生産拠点 「Big Step (ビッグステップ)」

“魅せる”工場として、施設見学受付中!

国内市場向けのエスカレータは、兵庫県豊岡市にある「ビッグステップ」で生産しています。エスカレータの研究・開発から生産、調達に至るまで、一貫した管理体制のもと、お客様に喜ばれる商品・サービスづくりを行っています。「ビッグステップ」にはショールームも併設しており、“魅せる”工場として、随時お客様をご案内しております。ぜひこの機会に「ビッグステップ」にて、フジテックのエスカレータを体感してください。施設見学につきましては、当社担当者までお問い合わせください。



■事業所一覧

◆本社	〒522-8588 滋賀県彦根市宮田町591-1(ビッグウィング)	TEL(0749)30-7111
◆東京本社	〒108-8307 東京都港区三田3丁目9-6	TEL(03)4330-8200
◆首都圏統括本部	〒108-8307 東京都港区三田3丁目9-6	TEL(03)4330-8209
新宿営業所	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目1-1(アゼリアビル)	TEL(03)6744-9210
八重洲営業所	〒104-0028 東京都中央区八重洲2-7-2(八重洲三井ビルディング)	TEL(03)6202-3551
■北海道支店	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西8丁目1-1(朝日生命札幌大通ビル)	TEL(011)281-1070
旭川営業所	〒070-0030 北海道旭川市宮下通9丁目766(キタノビル)	TEL(0166)23-1962
釧路営業所	〒085-0046 北海道釧路市新橋大通5丁目1-9(ピースビル釧路)	TEL(0154)24-0054
函館営業所	〒040-0011 北海道函館市本町7-24(MDビル五稜郭)	TEL(0138)56-6522
■東北支店	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目9-1(仙台トラストタワー)	TEL(022)222-0271
盛岡営業所	〒020-0023 岩手県盛岡市内丸17-7(内丸US)	TEL(019)654-1066
秋田営業所	〒010-0003 秋田県秋田市東通5丁目6-1	TEL(018)833-2752
山形営業所	〒990-0039 山形県山形市香澄町2丁目5-16(香澄ビル)	TEL(023)615-0293
郡山営業所	〒963-8852 福島県郡山市台新1丁目31-3	TEL(024)932-1970
■東関東支店	〒260-0013 千葉県千葉市中央区中央1丁目11-1(千葉中央ツインビル1号館)	TEL(043)224-2271
■北関東支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1丁目75-1(太陽生命大宮吉敷町ビル)	TEL(048)645-0480
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷4丁目1-20(山口ビル)	TEL(028)636-7055
新潟営業所	〒950-0962 新潟県新潟市中央区出来島1丁目5-55(メイプルコート・ウエダ)	TEL(025)283-6166
長野営業所	〒380-0816 長野県長野市三輪田町1313	TEL(026)234-4522
■横浜支店	〒221-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町5-1(横浜クリエーションスクエア)	TEL(045)451-1601
■静岡支店	〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町20-3(富士岡第2ビル)	TEL(054)255-3701
浜松営業所	〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1805-1	TEL(053)445-3010
■名古屋支店	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目2-2(名古屋丸紅ビル)	TEL(052)229-1805
北陸営業所	〒920-0867 石川県金沢市長土堀1丁目16-14(丸昌ビル)	TEL(076)261-5108
富山営業所	〒930-0018 富山県富山市千歳町1丁目6-18(河口ビル)	TEL(076)432-2277
福井営業所	〒910-0018 福井県福井市田原2丁目20-17(近藤ビル)	TEL(0776)26-3534
■京滋支店	〒600-8007 京都府京都市下京区四条通高倉西入立売西町82(京都恒和ビル)	TEL(075)231-7144
滋賀営業所	〒520-2153 滋賀県大津市一里山1丁目17-7	TEL(077)544-2580
◆近畿統括本部	〒567-8510 大阪府茨木市庄1丁目28-10(ビッグフィット)	TEL(072)622-8394
奈良営業所	〒630-8122 奈良県奈良市三条本町1番83-6	TEL(0742)36-1156
和歌山営業所	〒640-8323 和歌山県和歌山市太田3丁目10-21	TEL(073)475-6590
■神戸支店	〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通6(建隆ビルII)	TEL(078)391-4795
■広島支店	〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀7-2(JDS八丁堀ビル)	TEL(082)223-6733
岡山営業所	〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1丁目2-10(シンセイ田町ビル)	TEL(086)232-1606
山口営業所	〒754-0021 山口県山口市小郡黄金町4-3(谷口ビル)	TEL(083)972-4988
松江営業所	〒690-0015 島根県松江市上乃木3丁目13-18	TEL(0852)22-2852
鳥取営業所	〒680-0942 鳥取県鳥取市湖山町東1丁目779-2	TEL(0857)32-2215
■四国支店	〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目4-3(高松中央通りビル)	TEL(087)851-7130
松山営業所	〒790-0001 愛媛県松山市一番町2丁目5-15(一番館ビル)	TEL(089)943-3187
徳島営業所	〒770-0832 徳島県徳島市寺島本町東2丁目5-1(元木ビル)	TEL(088)623-0390
高知営業所	〒780-0822 高知県高知市はりまや町1丁目7-7(川村ビル)	TEL(088)884-0730
■九州支店	〒812-0024 福岡県福岡市博多区網場町4-1(福岡RDビル)	TEL(092)281-0045
北九州営業所	〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2丁目2-5(VIP浅野ビル)	TEL(093)531-7097
大分営業所	〒870-0021 大分県大分市府内町3丁目4-20(恒和ビル)	TEL(097)536-2520
長崎営業所	〒850-0045 長崎県長崎市宝町4-8(松ハビル)	TEL(095)846-4871
熊本営業所	〒860-0844 熊本県熊本市中央区水道町8-6(朝日生命熊本ビル)	TEL(096)351-1615
宮崎営業所	〒880-0803 宮崎県宮崎市旭2丁目2-9(ベアーズ旭ビル)	TEL(0985)25-6835
鹿児島営業所	〒892-0844 鹿児島県鹿児島市山之口町3-31(住友生命鹿児島ビル)	TEL(099)226-9555
沖縄営業所	〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1丁目14-16(マチダビル)	TEL(098)862-8747

フジテック株式会社

www.fujitec.co.jp

お客さま相談室 ☎ 0120-807-922

受付時間(土・日・祝日を除く) 9:00~17:00



- 法令を遵守してください。
- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。